# 事業評価シート (平成25年度分)

## 1. 事業の位置付け

」・ 事業の位置的の					
事務事業名	高度医療器械等整備事業				
事業担当	市民病院病院総務課				
事業種類	● ハード				
<b>公人共両の</b>	'02 基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち				
総合計画の 位置付け	'03 ③〈健康・安心・福祉力〉その人らし〈安心できる生活を支援する				
位置[117]	'02 2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する				
根拠法令等					
対象•受益者	市民事業期間				
委託、協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他 】 【協働: 】				
	目的・目標事業の概要				
地域において良質なっています。	で安全な医療の提供が受けられるように 医療水準を確保し、良質な医療を提供するため、高度医療器 械等の整備を行います。				

# 2. 事業の検証

2. 争未の快記	_ ┃ 指標名 ┃	高度医療器械等整備	 件数		単位
活動指標①	10 10. 1	四次世界間內寸正備	11 20		<del>-   -   -   -   -   -   -   -   -   -</del>
	説明·算定式				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	目標	40	40	40	40
	実績	91	90	84	
	指標名				単位
活動指標②	説明·算定式				
<b>冶</b> 期相保区		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	目標				
	実績				
	指標名	患者紹介率			単位 %
<b>宁田比斯</b> ①	説明·算定式	(文書により紹介された患者数+救急用の自動車で搬送された患者数)÷初診患者の数×100			
成果指標①		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	目標	45	50	60	60
	実績	64.9	64.4	63.3	
	指標名				単位
<b>中田七梅</b>	説明·算定式				
成果指標②		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	目標				
	実績				
	①:予定	!どおり			
進捗状況	遅れている	理由			
平成25年度の主な取組と成果					
IVR一CT 毛術田顕微鏡及びEPD等8.4件の真度医療哭械等を購入・整備したことにより、良質な医療を提供することができ					

IVRーCT、手術用顕微鏡及びFPD等84件の高度医療器械等を購入・整備したことにより、良質な医療を提供することができました。

平成25年度	A:成果があがった
の検証結果	A. 成未がめがった

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事	必要性	■ 市民ニーズ □ 事業目的の達成状況 □ 市の関与の必要性 □ その他	地域において市民が良質で安全な医療の提供が受けられるようにするため、高度医療器械の整備の必要は高いものと考えます。	● 高
業	· 有効性		先進の医療水準が確保できるよう、毎年、高度医療器械等の更新・導入を行い、有効性を高めています。	● 高
分 析	妥当性	■ 事業の目的、対象、内容 □ 受益者負担、補助額 □ 業務の執行体制(人員配置、業務分担) □ その他	医療水準の確保や良質な医療提供を行う上で、必要不可欠な事業と考えます。	●高中の低
	効率性	□ 業務プロセス改善による効率化の方策 □ コスト削減の可能性 □ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) ■ その他	新しい器械の導入や器械の更新が急性期病院としての評価を高めるものでありますが、必ずしも手術件数や入院単価の増加に直接つながるとは限りません。	○高中○低
		けた課題の分析 する年度にあたり、高度医療器械等の大量購入	人が予定されており、効率的な執行が必要となります。	

#### 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

<u> </u>	3. 千支加尹未 <b>内台·</b> 从并做 (丰立: 11)					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	
	事業内容	高度医療器械等の更 新・導入	高度医療器械等の更 新・導入	高度医療器械等の更 新・導入	高度医療器械等の更 新・導入	
	国庫支出金	6,532	6,825	2,432	0	
財 源	県支出金	0	96,887	180,433	0	
内	起債	0	96,800	0	100,000	
訳	その他 特財	0	0	0	0	
	一般財源	283,110	257,743	335,173	100,000	
	事業費(A)	289,642	458,255	518,038	200,000	
	執行率(%)	99.97	99.84	92.51		
内訳	職員(人)	0.33	0.33	0.35	0.35	
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費(B)	2,675	2,645	2,782	2,735	
フルコスト(A+B)		292,317	460,900	520,820	202,735	

※平成25年度は、一般財源額のうち180,200千円分については平成26年度で起債措置をしています。

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

## 平成27年度の取組方針

最少の経費で最大の効果が得られるよう、高度医療器械等を厳選することにより医療水準を向上させ、良質な医療を提供します。

### 課長コメント

地域医療を担う公立病院として、高度医療を確保するため、継続的に必要な医療器械を整備することは重要です。特に、27 年度は大規模な購入計画となっており、効率的に執行することが必要です。